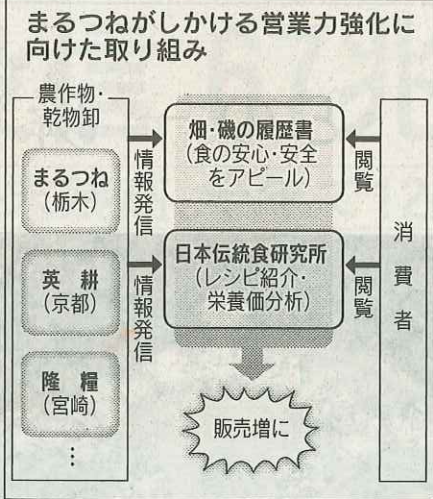


地域伝統食情報HPに

農産物卸のまるつね

レシピ50種、販促に活用

農産物・乾物卸のまるつね(栃木県壬生町、戸崎泰秀社長)は、地域の伝統食に関する情報を発信する「日本伝統食研究所」を社内に設けた。地場の産品を使った郷土料理のレシピや栄養価などに関するデータを充実させることで、本業である農産物商品の売り上げにつなげるのが狙い。九月に開設予定の研究所ホームページ(HP)に五十種類のレシピを公表する考えだ。



まるつねは独自のトレスがスピーディー(生産履歴の追跡)システム「燻・燻の履歴書」を導入している。同社が手がける農産物や乾物の商品のパッケージには携帯電話で読み取るQRコード(二次元コード)がついており、そこから商品の生産者や生産日時、出荷した時間などの詳細情報を読み取ることができる。こうした措置で食の安心・安全に対する消費者のニーズにこたえる一方、商品の調理方法や知識を消費者に提供することで、販売力をさらに強化できるとみている。

新たに立ち上げた伝統食研究所の専属職員は現在一人。二〇一〇年五月までに職員を十人体制にする計画だ。

県税収入 1割増 過去最高

06年度見込み 法人関連伸びる

栃木県は十二日、二〇〇六年度の県税収入総額が二千五百五十三億四千七百円で、前年度を一〇%上回り過去最高となる見込みだと発表した。本県が県外にある大手企業を中心に、景気回復の影響で法人税収の増加が目立った。特別徴収指導班など、滞納税徴収の活性化も功を奏した。

六年度の製造業が二八%増とプラスに転換。業種別では機械や鉄鋼、輸送機械などで税収の増加が目立った。

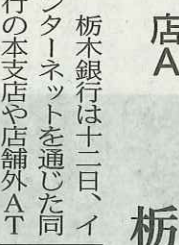
地方消費税(二百二十四億)が四割増、不動産取得税(七十八億)が二割増と、景気回復の影響は民間設備投資の増加にも現れた。個人県民税は定率減税の縮小などから、三百七十四億と一〇%増えた。

ガソリン価格高騰などを受けて、普通自動車から軽自動車への乗り換えが激化している。県民が活用している。その結果、自動車税(三百八十五億)は一割増、自動車取得税(八十三億)は三割増、それぞれ前の年度を割り込んだ。

税金確保に向けて、県が取り組んだ様々な施策が活発化している。特別徴収指導班の活動が活発化している。その結果、自動車税(三百八十五億)は一割増、自動車取得税(八十三億)は三割増、それぞれ前の年度を割り込んだ。

携帯GPSで誘導

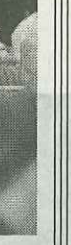
栃木銀、地図情報を充実



栃木銀行は十二日、インターネットを通じて同店の支店や店舗外ATMの地図情報を手がける昭文社と連携し、店舗所在地を示す地図の縮尺を自由に変更する機能を盛り込んだ。これまでも同行はホームページなどで店舗情報などを提供してきたが、

昭文社の地図情報と連携し、店舗所在地を示す地図の縮尺を自由に変更する機能を盛り込んだ。これまでも同行はホームページなどで店舗情報などを提供してきたが、

昭文社の地図情報と連携し、店舗所在地を示す地図の縮尺を自由に変更する機能を盛り込んだ。これまでも同行はホームページなどで店舗情報などを提供してきたが、



全国知事会議で発言する石原東京都知事(12日、熊本市)

埋没する知事会

「どの政党も心打つ内容に乏しい。地方のことがわかっていないようだ。参院選公示日の十二日に熊本市で開催した全国知事会議に出席した数人の知事に各党公約への感想を聞いてみた。ほぼ同様の返事がかえってきた。

東京一極集中の是非、地域間の経済財政力格差の是正策、地方分権・自治の進め方、疲弊した地域再生策などに対して説得力ある内容は乏しい。

参院選 地方置き去り許す

政権政党としてなぜこれだけ有効な政策を打ち出せずに選挙で敗れるのか、地方の事情がどうあるのか、と指摘している。

過半数の議席を握る野党が、地方の事情をどう扱っていくのか、地方の事情をどう扱っていくのか、と指摘している。

年金確認 栃木委が初会合

年金保険料を払った証がない人への給付を審査する「年金記録確認栃木地方第三者委員会」が十二日、宇都宮市内で初会合を開いた。委員長に弁護士の渡辺力氏が就任。栃木県内ではこれまでに五十七件の記録が確認できていないことから、迅速な解決の優先が第一と、産学官連携を促すフォーラムを開催した。

北関東から150人参加の中小機構が産学官交流会を開催した。県内各県で開かれた。中小企業基盤整備機構(ナニクス)が主催。県内各県で開かれた。中小企業基盤整備機構(ナニクス)が主催。

北関東から150人参加

中小機構が産学官交流会を開催した。県内各県で開かれた。中小企業基盤整備機構(ナニクス)が主催。

産学官連携を促すフォーラムを開催した。県内各県で開かれた。中小企業基盤整備機構(ナニクス)が主催。

キリンの「ニッポンのうまい!07」

県代表は「霧降高原牛」を選んだ。十二日に宇都宮市内で開いた発表会で、福地一樹(霧降高原牛)を選んだ。

霧降高原牛を選んだ。十二日に宇都宮市内で開いた発表会で、福地一樹(霧降高原牛)を選んだ。

全国知事会議

石原東京都知事(12日、熊本市)

熊本市で開かれた全国知事会議。

参院選

地方置き去り許す

地方の事情をどう扱っていくのか、と指摘している。